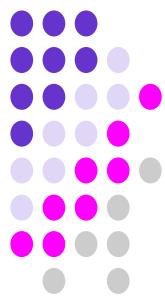


伊丹市社会福祉事業団



# 私たちのビジョン



豊かな明日へ  
あなたとともに歩みます

社会福祉法人  
伊丹市社会福祉事業団



## もくじ

経営理念	2
新しい事業団に向けて	4
私たちは変わります 3つのチェンジ	5
経営目標と指針	
目標1（基本指針）	6
現状からの変化の方向	
現状からの変化の展開	
目標2（基本指針）	7
地域との協働の方向	
地域との協働の展開	
目標3（基本指針）	8
創造と福祉の方向	
創造と福祉の展開	
目標4（基本指針）	9
新時代への挑戦の方向	
新時代への挑戦の展開	
理念の実現に向けて	10

# 経営理念

豊かな明日へ あなた

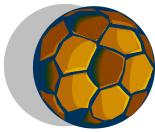
## 4つの目標と8つの指針

### 1 私たちは、人にやさしく、心のかよいあうサービスを提供します

- ① 個人の人権・尊厳を守り、すべての人にやさしさを提供します。
- ② 心のよりどころとなる、心のかよいあうサービスを提供します。

### 2 私たちは、福祉と人を育てます

- ③ 先駆的な事業を行い、地域の福祉を育てます。
- ④ 共生のコミュニティづくりを目指し、地域の福祉力を育てます。



# たとともに歩みます



## 3 私たちは、サービスの質の向上を目指します

- ⑤ 福祉のネットワークの構築と地域福祉サービスの質の向上を目指します。
- ⑥ 地域福祉の総合支援を目指し、サービスの質の向上を目指します。

## 4 私たちは、効率的な経営を目指します

- ⑦ 私たち一人ひとりが自覚と責任を持ち、主体性と創造性を活かしたスピーディで効率的な経営を目指します。
- ⑧ 安定した財政基盤の確立を目指します。

# 新しい事業団に向けて

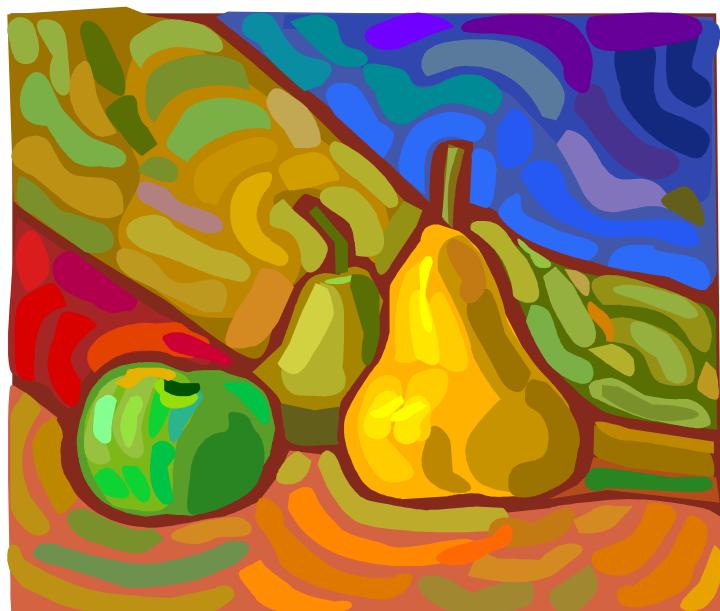
めまぐるしく変化する社会情勢の中で、事業団は自らの主体的な経営と存続意義を求めて、平成15年4月に「伊丹市社会福祉事業団経営計画」、平成18年8月「事業団将来像の検討結果報告書」、平成20年1月「伊丹市社会福祉事業団経営健全化計画」を策定しました。



さらに、平成21年4月の伊丹市からの資産譲渡に伴い、新しい事業団の創造に向けて、私たちは現状を変える（Change）という意志をもって、地域協働による新時代への挑戦に取り組んでまいります。

そこで、事業団の将来への指針として「豊かな明日へ あなたとともに歩みます」というキャッチフレーズに集約される「私たちのビジョン」を作成しました。

私たちは地域社会の一員として、また地域に根ざした福祉サービスの担い手として、その使命を達成するために「経営理念と4つの目標と8つの指針+3つのC（Change）」を示し取り組んでまいります。



## 3つのChange

私たちは、時代の変化にあったサービスを提供していくために「3つのチェンジ（Change）」を柱に“私たちの意識改革”と“組織風土の変革”を宣言します。



### Change 1（私たちの意識）

私たちの意識改革に取り組みます。

「おもてなしの心の醸成」を徹底し、私たちの意識改革を行います。

豊かな心を培い、公共性、信頼性を確保し、地域福祉の推進に積極的に取り組みます。

### Change 2（組織運営の仕組）

組織の改革に取り組みます。

横断的な組織づくりを進めます。

業務や運営の仕組を改革し、事業目的に合致した効果的な組織運営を進めます。

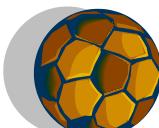


### Change 3（財政の安定化）

財政基盤の安定化を目指して収支構造の改善に取り組みます。

収支の具体的な目標設定と評価を行い、効率的な経営を目指します。

あらゆる支出の改善と既存事業を見直し、収支の安定化を図ります。



私  
た  
ち  
は  
変  
わ  
り  
ま  
す

## 1



## 私たちには、人にやさしく、心のかよいあうサービスを提供します

## (基本指針)

## (1) 個個人の人権・尊厳を守り、すべての人にやさしさを提供します。

私たちがかわるすべての人の人権、尊厳を守り、一人ひとりが温かさと豊かさを実感できる、やさしさを提供します。

## (2) 心のよりどころとなる、心のかよいあうサービスを提供します。

私たちは、高齢者やしうがいのある人、子どもなど、すべての地域の人々が、住み慣れた地域で安心して生活ができるように地域に開かれ共生できる住みよい環境づくりを目指し、心のかよいあうサービスを提供します。

## ① 現状からの変化の方向

## ●意識改革の仕組づくり

私たちは、「心遣い」「気づき」「思いやり」を持って、自ら考え方行動します。

●「あれもこれも」から  
「あれかこれか」への転換

画一的で一律的なサービスから選択できるサービスへの転換に取り組み、心のかよいあうサービスを提供します。

## ●決定にあたってのプロセスと実行

“コンソーシアム・コンセンサス・コミットメント”（物事を決定するにあたっては、広い分野から人を集めて共同で検討し、合意形成を行った上で決定し、決定したことについては責任ある態度で実現に向けて力をつくす）を基本とし、透明性と説明責任を最優先し実行していきます。

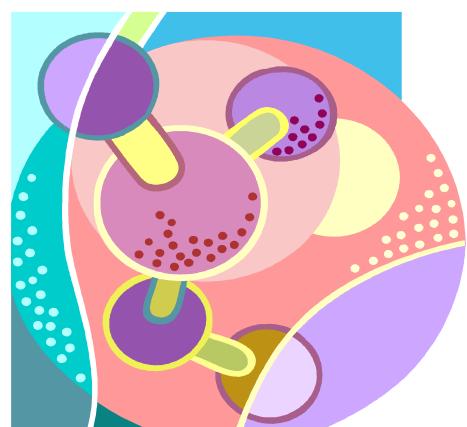
## ② 現状からの変化の展開

## ●私たちの意識改革

心がかよいあう地域づくりのできる、温かさと豊かさを持った“福祉人”を目指し、自己啓発に取り組みます。

## ●人権研修への参加

人権に対する正しい理解と認識を深めるために、人権研修に積極的に参加するとともに、啓発活動にも取り組み、人権と尊厳への意識向上を図ります。



## 私たちは、福祉と人を育てます

### (基本指針)

#### (1) 先駆的な事業を行い、地域の福祉を育てます。

関係機関と協働し、地域のニーズにあった新しい福祉事業の創出に取り組みます。



#### (2) 共生のコミュニティづくりを目指し、地域の福祉力を育てます。

私たちは、地域の社会資源を生かした共生のコミュニティづくりを目指し、私たちの“専門力”を活かして地域の福祉力を育てます。

# 2

### ① 地域との協働の方向

#### ● 地域との交流

地域の主体的な活動への参加を通じて、互いの交流を深めていきます。

#### ● 共生のコミュニティづくり

地域の様々な福祉課題に対して、地域や家庭が持っていた共助の機能を私たちの持つ“専門力”とコラボレートし、共生のコミュニティづくりに取り組みます。

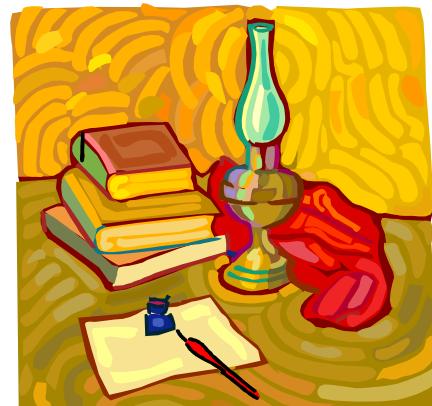
### ② 地域との協働の展開

#### ● 地域の社会資源とのコラボレート

地域の豊富な社会資源とコラボレートし、個々に自立した生活を送ることができる、地域生活を支援する事業に共に取り組みます。

#### ● 協働による場づくりの推進

私たちの持つ地域の施設を活用して、憩いの場づくりを地域と協働で取り組みます。



# 3



## 私たちは、サービスの質の向上を目指します

### (基本指針)

(1) 福祉のネットワークの構築と地域福祉サービスの質の向上を目指します。

すべての人々が、住み慣れた地域で安心して生活できるように、福祉のネットワークを構築し、地域における課題の包括的支援体制づくりを関係機関とともに取り組みます。

(2) 地域福祉の総合支援を目指し、サービスの質の向上を目指します。

私たちは、地域福祉の総合支援を目指し、高齢者のみならず、しうがいのある人、子どもなど、すべての地域の人々の福祉ニーズに対応できるよう、全てのサービスの連携を強化し、質の向上に取り組み

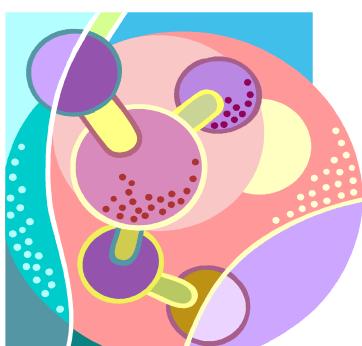
### ① 創造と福祉の方向

- すべての人が安心して利用できるサービス

高齢者のみならず、しうがいのある人、子どもなど、すべての地域の人々が集まり、共に過ごすことのできるサービスを創造します。

- 新たなネットワークの創出

社会情勢によって変化する福祉へのニーズに柔軟に対応するため、新たな福祉サービスの創出を目的としたネットワークづくりに取り組みます。



### ② 創造と福祉の展開

- しうがいのある人の地域生活支援及び就労支援

しうがいのある人が、地域で安心して暮らしていくためには、地域生活支援から就労支援に至るまでの幅広いサービスの創出や、環境整備に取り組みます。

- 協働による福祉のまちづくり

活動拠点として施設を開放し、地域で様々な活動を行っている市民団体、企業、NPO、学校等と共に、パートナーシップを発揮し、それぞれの役割を担いながら福祉のまちづくりに取り組みます。

- “あったらいいな”サービスの展開

高齢者やしうがいのある人の視点を活かし、“あったらいいな”と感じる工夫と配慮を盛り込んだ環境づくりとサービスの展開を行います。

## 私たちは、効率的な経営を目指します

### (基本指針)

(1) 私たち一人ひとりが自覚と責任を持ち、主体性と創造性を活かしたスピーディで効率的な経営を目指します。

私たち一人ひとりが経営に対して、自覚と責任を持ち、主体性と創造性を活かした事業展開を行うとともに、時代の変化に柔軟かつ迅速に対応できる経営を目指します。



(2) 安定した財政基盤の確立を目指します。

将来にわたり地域の福祉に貢献できる経営を行うために、新規事業を創出していく、安定した財政基盤の確立を目指します。

# 4

### ① 新時代への挑戦の方向

#### ●チャレンジする経営の実践

私たちは「私たちのビジョン」のもとで、幅広い視野に立ち新たな可能性にチャレンジする経営を実践します。

### ② 新時代への挑戦の展開

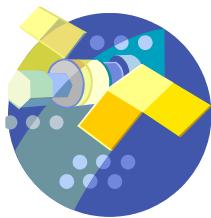
#### ●研究事業と社会貢献事業

地域が求める事業を実施するための研究や、社会貢献事業に積極的に取り組みます。

#### ●参画のシステムづくり

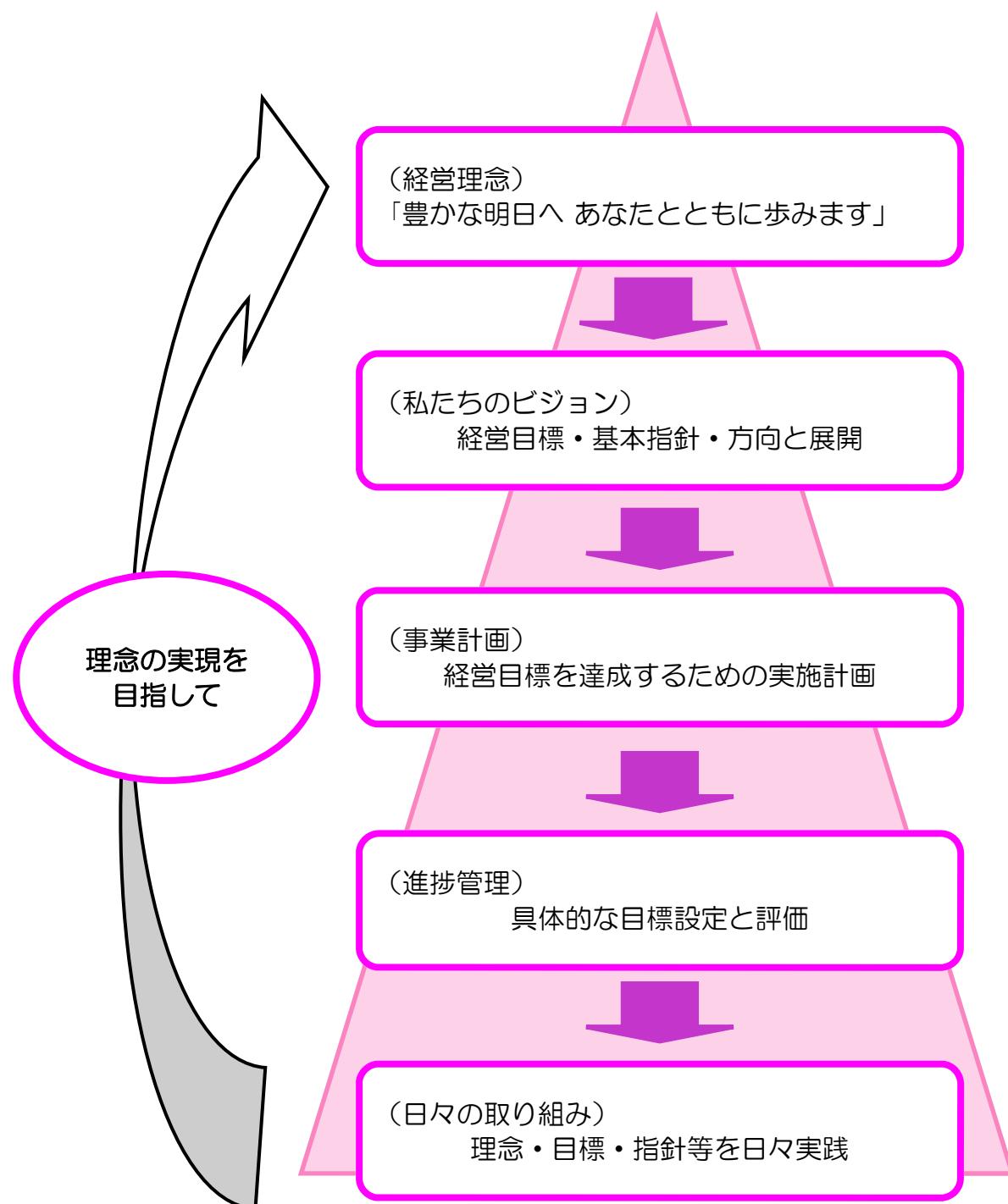
高齢者やしうがいのある人はもとより、すべての人の自己実現を目的とした事業の実施や、参画のシステムづくりに積極的に取り組みます。





## 理念の実現に向けて

私たちは「豊かな明日へ あなたとともに歩みます」  
を実践します。





社会福祉法人  
伊丹市社会福祉事業団 事務局  
住所：伊丹市広畠3丁目1番地  
いたみいきいきプラザ 3階  
電話 072(784)9987  
FAX 072(784)9937  
Email: jig001@jigyoudan-itami-hyogo.jp

[REDACTED]

ホームページもご覧ください  
<http://jigyoudan-itami-hyogo.jp>

[REDACTED]